

ナンバリング (Numbering)						
1EDN-6372-22E						
科目名 Class		入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選 Comp. / Opt.I	授業担当者 Instructor
ビジネスプログラミング		219～ 情報ネットワーク学科	2年生・前期	2単位	選択	ディンダ プラマンタ
オンライン授業 Online Class	なし	Googleクラスルームの利用 Using Google Classroom		あり		
履修の前提条件 Course Prerequisites		プログラミング入門またはプログラミング初歩 II を修得した方が望ましい。				
授業概要 Course Outline						
ディプロマポリシーに基づき、この授業では、Excelを高度に利用するためにVBA(Visual Basic for Application)を使用したマクロのプログラミングを学習する。						
実務経験のある教員による科目 Subject Taught by The Faculty with Work Experience	実務経験内容 Work Experience Content		実務経験をいかした教育内容 Class Contents Utilizing Work Experience			
該当しない						
授業を通して修得できる力 Competency Goals						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解		Multiple Culture / Different Culture			
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解		Human Culture / Society / Nature		○	
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル		Reading / Writing / Speaking / Listening			
	数量的スキル		Mathematics			
	情報リテラシー		Information Literacy			
	論理的思考力		Logical Thinking / Creative Thinking		○	
	問題解決力		Problem Solving		○	
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神		University Founding Philosophy			
	自己管理能力		Self-management		○	
	チームワーク		Teamwork			
	リーダーシップ		Leadership			
	倫理観		Ethical Sense			
	市民としての社会的責任		Social Responsibility			
	生涯学習力		Lifelong Learning			
統合的な学習経験と創造的思考力 Integrated Learning Experience and Creative Thinking Skills	統合的な学習経験		Integrated Learning Experience			
	創造的思考力		Creative Thinking Skills		○	

到達目標 Objectives

Excelのマクロの記録, VBAによるExcelデータに対するプログラミングの学習によってExcelの利用方法が広がり, 今後の学習や仕事で広範囲に活用することができるようになる.

能動的学習【アクティブラーニング】の内容 Active Learning

毎回各自のPCで, 実際に手を動かしてプログラミングをしてください.

教員との連絡方法・オフィスアワー Office Hour

連絡・問い合わせ・相談等は551研究室にて受け付ける.
金曜日は他大学で講義・合同会議があるため, 1限目~3限目は不在の場合がある.
学内外からの連絡方法: pramanta@kiis.ac.jp ; Google クラスルーム(クラスコード5bg3wnxp)

その他 Others, 外部試験との関連 Exams of Other Organizations, ポートフォリオ・ルーブリックの作成と提出(学習の確認 Learning Review and Evaluation)について

毎回の講義時間後, Google Formsでポートフォリオシート「KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリック」にオンライン自己評価を記入し, 提出して下さい.

教科書 Textbooks

書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
学生のためのExcel VBA 第2版	若山芳三郎	東京電機大学出版局	978-4-501-55450-7

参考文献 Reference Books

書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
Excel VBAユーザーのためのPython プログラミング入門	伊藤潔人	日経BP	978-4296202652

成績評価方法 Grading Criteria / Method of Evaluation

定期試験60%+毎回のプログラミング課題30%+平常点10%(「KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリック」の提出状況)で評

学習成果に対するフィードバック(指導と助言) Guidance and Advice on Student Learning Outcomes

授業に取り組む姿勢について, 良かった点・改善が必要な点を, 毎回のプログラミング課題およびポートフォリオシート「KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリック」の提出状況に基づき, Google クラスルームの1対1メッセージにて送信する.
なお, 説明の日時については別途お知らせする.

授業計画 Course Schedule		
テーマ Theme		
第1回	ガイダンス, 自動記録によるマクロの作成と実行	
	事前学習 (内容・時間)	講義開始前までにPCのセットアップや動作確認をしておいてください。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き,KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックに受講理由を含めて,本時の学修内容を記載する。(2時間)
第2回	簡単なマクロの作成	
	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.9~p.19)を通読し,講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き,KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて,本時の学修内容を記載する。(2時間)
第3回	変数の使い方と計算	
	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.20~p.23)を通読し,講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き,KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて,本時の学修内容を記載する。(2時間)
第4回	セルの選択とコピー	
	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.23~p.27)を通読し,講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き,KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて,本時の学修内容を記載する。(2時間)
第5回	条件による分岐	
	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.27~p.31)を通読し,講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き,KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて,本時の学修内容を記載する。(2時間)
第6回	複数の条件による分岐 (If...Then...Else...End Ifステートメント)	
	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.31~p.32)を通読し,講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き,KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて,本時の学修内容を記載する。(2時間)
第7回	複数の条件による分岐 (Select Caseステートメント)	
	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.33~p.35)を通読し,講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き,KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて,本時の学修内容を記載する。(2時間)
第8回	処理の繰り返し (Do While...Loop)	
	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.35~p.37)を通読し,講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き,KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて,本時の学修内容を記載する。(2時間)

	処理の繰り返し(For...Nextステートメント)	
第9回	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.38~p.39)を通読し、講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き、KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて、本時の学修内容を記載する。(2時間)
	二重の繰り返し	
第10回	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.39~p.42)を通読し、講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き、KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて、本時の学修内容を記載する。(2時間)
	メインプロシージャとサブプロシージャ	
第11回	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.42~p.45)を通読し、講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き、KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて、本時の学修内容を記載する。(2時間)
	一次元配列	
第12回	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.45~p.49)を通読し、講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き、KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて、本時の学修内容を記載する。(2時間)
	二次元配列	
第13回	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.49~p.51)を通読し、講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き、KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて、本時の学修内容を記載する。(2時間)
	ユーザーフォームの作成	
第14回	事前学習 (内容・時間)	教科書の当該箇所(p.56~p.75)を通読し、講義開始前までに行った課題・宿題の確認ならびにPCのセットアップおよび動作確認を行っておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	講義で扱った例題および補助資料を自力で解き、KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を含めて、本時の学修内容を記載する。(2時間)
	総合演習と復習	
第15回	事前学習 (内容・時間)	第2回~第13回を復習しておくこと。(2時間)
	事後学習 (内容・時間)	時間内にできなかった問題は必ず完成させること。 定期試験に向けて、Google クラスルームの授業(Materials)内にある練習問題に取り組むこと(提出は不要)。 あわせて、KIIS学修ポートフォリオ・ルーブリックへの記入を行うこと。(2時間)
第16回 (定期試験)	定期試験	